

AGF鈴鹿体育館（鈴鹿市立体育館）



外観

三重県鈴鹿市が管理する「AGF鈴鹿体育館」。今回の大規模改修工事により、防災拠点としての機能も強化され、だれもが楽しく・安心して利用できる体育館に生まれ変わった。



トイレ入口

壁面全体に施したカラーと大きなサインで、ひと目で男女トイレの区別がつくように配慮。また、入口には触知図や手すりに点字を表示。視覚障がい者にも細やかな配慮がなされている。



女性トイレ 洗面コーナー

カウンターの1ヶ所は、杖使用者や高齢者に配慮して手すりを設置。さらに、手すりに片手をついたまま、石けんが使えるようにオートソープディスペンサーを採用している。（ほかの洗面器は手動の水石けん入れを採用）

トイレ図面

1F入口横のトイレ。男女それぞれの入口付近に、オストメイト対応の汚物流しを設けた多機能トイレを配置。また、乳幼児連れの利用者に配慮して、授乳室やおむつ替えコーナーを備えている。



水まわりの特長

改修の経緯

鈴鹿市立体育館は、1973（昭和48）年にオープンし、1975（昭和50）年の三重国体ではバレーボールの会場となるなど、約45年間市民に利用されてきた。また、2016（平成28）年4月からは、ネーミングライツによる愛称「AGF鈴鹿体育館」として親しまれている。このたびAGF鈴鹿体育館は、施設の長寿命化を目的とし、また2021（令和3）年に開催される「三重とわか国体」の競技会場となったことを契機に、2018（平成30）年に大規模改修工事に着工し、2020（令和2）年4月にリニューアルオープンされた。同体育館は、地域の防災拠点としても位置付けられていることから、災害時の物資の輸送拠点として備蓄倉庫となる収納スペースを拡充。また、災害時にLPガス発電機から電力を供給できる装置も設置している。

水まわりの特長

国体などの大規模な大会での利用を考慮し、大便器は連続洗浄や同時洗浄に対応できるパブリックコンパクト便器・フラッシュタンク式を採用。さらに、利用者の快適性に配慮して、電源不要のエコリモコンを搭載したウォシュレットも設置された。また、大便器ブースにベビーチェアを設置。おむつ替え用のベッドやゆったりとした授乳室を備えたベビールームも完備されるなど、乳幼児連れの方も安心して利用できるようになった。ロッカールームの洗面コーナーには、お化粧直しに配慮したスタイリングコーナーも設置し、さらに、シャワーブースのひとつは車いす使用者に対応できるタイプを採用するなど、多様な利用者に配慮。「だれもが楽しく・安心して利用できる体育館」にふさわしいトイレへと整備された。

建築概要

名称	AGF鈴鹿体育館（鈴鹿市立体育館）
所在地	三重県鈴鹿市江島台1-1-1
施主	鈴鹿市
設計	株式会社青島設計
施工	建築 イケダアクト・浜村工務店特定建設工事共同企業体 電気 株式会社鈴鹿テクト 機械 閑林工業株式会社 三重営業所
竣工年月	（改修）2020年1月
敷地面積	36,377.49㎡
建築面積	7,488.45㎡
延床面積	8,819.07㎡
構造・階数	鉄骨造、鉄筋コンクリート造・地上3階（正体育館）、地上2階（副体育館）

おもなTOTO使用機器

パブリックコンパクト便器・フラッシュタンク式:CFS497BC
ウォシュレットPS（擬音装置「音姫」付きエコリモコン）:TCF5533AUS
棚付二連紙巻器:YH702／自動洗浄小便器:UFS900R
ハイドロセラフロアPU:AB680EW／洗面器:L530／台付自動水栓:TENA41AW
水石けん入れ:TLK05203J／自動水石けん供給栓:TLK02S01J
フラットカウンター多機能トイレバック:XPDA5RS5111WWG／ベビーチェア:YKA16R
パブリック用手すり:T112CU22、T112CP55／LED照明付鏡（間接照明タイプ）:EL80015



女性トイレ
大便器ブース

大規模な大会使用時を考慮し、連続洗浄が可能なパブリックコンパクト便器・フラッシュタンク式を採用。ウォシュレットのリモコンは、ボタンを押す力で発電するエコリモコンを採用し、メンテナンス性に配慮した。



女性トイレ 多機能トイレ

使いやすさと空間としての統一感両立させたフラットカウンター多機能トイレバックを設置。手すりは、弱視の方に配慮して、壁や器具とに視覚的なコントラストをつけている。



男性トイレ 洗面コーナー

女性トイレと同様、1ヶ所は杖使用者や高齢者に配慮して手すりを設置。手すりに片手をついたまま、石けんが使えるようにオートソープディスペンサーを採用している。（ほかの洗面器は手動の水石けん入れを採用）



男性トイレ
小便器コーナー

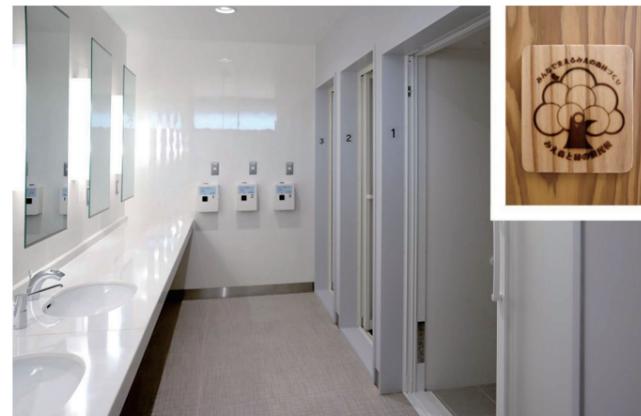
男女それぞれのテーマカラーがアクセントとなった空間。床の清掃性に配慮して、壁掛自動洗浄小便器を設置。足元には、抗菌・抗ウイルス効果で、汚れやニオイの発生を抑えるハイドロセラフロアを設置している。



ベビールーム



トイレに隣接し、おむつ替えや授乳を行うことができるベビールームを設置。授乳室はゆったりとした広さが確保され、ベビーカーでも楽に入室することができる。



ロッカールーム

ロッカールームに付帯した洗面コーナー横には、お化粧直しができるスタイリングコーナーを配置。手前のシャワーブースは、車いす対応となっている。また、ロッカーには、三重県産の杉を使用している。